

プログラム 1日目

I. 2月27日(月) 国際シンポジウム (英語での発表：同時通訳付き)

9:30 開会

9:35 学長挨拶 東京工業大学 学長 相澤益男

9:45 **基調講演1** ネイサン・ローゼンバーグ (米スタンフォード大学 名誉教授)
科学とテクノロジー：その因果関係の実態

11:00 **基調講演2** ルイス・M・ブランスコム (米ハーバード大学 名誉教授)
ハイテク・イノベーションのルーツ：科学、企業家そして社会経済ネットワーク

12:15 **ランチ - ブラウンバッグ・セッション**：インスティテューショナル技術経営学教育の進化
パネル・ディスカッション (同館内コラボレーションルーム、軽ランチ付き)
SIMOTリサーチ・アシスタント：葉山雅、小林学、陳康、山田晃央、レミー・マニエーワタナベ、陳昭蓉
SIMOT特任教授：増田達夫、保々雅世、菊池隆 (総括コーディネーター)

13:45 **基調講演3** 藤井照穂 (マイクロソフト プロダクト デベロップメント リミテッド：プレジデント)
コメンテーター：ジェームズ・C・アブレグレン (グロービス経営大学院大学 名誉学長 兼 教授)
技術のグローバル・マネジメント

15:00 コーヒーブレイク

15:15 **ゼネラルセッション (1)**

イノベーションとインスティテューションとの共進化ダイナミズム

(1) 渡辺千仞 (東工大 経営工学 教授、SIMOT拠点リーダー)

イノベーションとインスティテューションとの共進化ダイナミズム：比較の視点

(2) アラン・マーク・リュウ (仏リヨン大学 哲学部 教授、東京大学 経済学部 客員教授)

未完のプロジェクト：フランスにおける知識社会の構築 (日米仏欧比較)

(3) 宮崎久美子 (東工大 イノベーションマネジメント研究科 教授)、クリストフ・クリンチェヴィッチ (同研究科 ポスドクフェロー)

アジア諸国におけるセクターイノベーションシステム：ソフトウェア分野のケース

(4) 山崎正勝 (東工大 経営工学 教授)、ヤコブ・ベクタシュ (同助手)

巨大科学及び科学政策 (米ソ比較)

(5) チャーラ・グリフィー・ブラウン (米ペッパーダイン大学 経営大学院 准教授)

IT基盤と知識による企業改革 (米日中比較)

17:45 閉会

17:55 **レセプション** 同館内コラボレーションルーム (参加費として2,000円を申し受けます。)

プログラム 2日目

Ⅱ. 2月28日(火) 日本型技術経営を中心としたシンポジウム (日本語での発表：同時通訳付き)

9:30 開会

9:35 **基調講演4** ジェームズ・C・アベグレン (グロービス経営大学院大学 名誉学長 兼 教授)
カイシャの再設計：新たなシステムと不変の価値

10:35 **ゼネラルセッション (2)**

日本型技術経営 — 無形資産・知的財産・技術

(1) 佐伯とも子 (東工大 イノベーションマネジメント研究科 教授)
日本の医薬特許の運用とその課題

(2) 蜂谷豊彦 (東工大 経営工学 助教授)
組織資本の測定・評価

(3) 宮川雅巳 (東工大 経営工学 教授)
基礎技術を製品化する日本の技術

12:05 ランチ

13:05 **基調講演5** 下村満子 (経済同友会 副代表幹事、元「朝日ジャーナル」編集長)
価値観としての“共進化”と日本的経営そして“ソフトパワー”

14:05 **ゼネラルセッション (3)**

日本型技術経営 — インスティテューションとの相互作用

(1) 伊藤謙治 (東工大 経営工学 教授)
安全文化向上による組織事故のリスク回避

(2) 比嘉邦彦 (東工大 イノベーションマネジメント研究科 教授)
テレワークによる組織改革：日本における導入課題について

(3) 圓川隆夫 (東工大 経営工学 教授、イノベーションマネジメント研究科長、SIMOT拠点サブリーダー)
日本文化とものづくりの強み、弱み

15:35 コーヒーブレイク

15:50 **ゼネラルセッション (4)**

日本型技術経営 — IT投資と経営成果 <本講演は経営情報学会協賛です>

飯島淳一 (東工大 経営工学 教授)、妹尾大 (同助教授)、平野雅章 (SIMOT 特任教授)

17:50 閉会

